

1 基本情報

施設名称	大阪市立中央区南老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054）
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	①センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足（やや満足）と回答される方」の割合 ②センターの延べ利用人数 令和2年度～令和4年度の年間利用人数の平均以上 ③センターの登録人数 令和2年度～令和4年度の年間登録人数の平均以上
数値目標	①85.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和2年度～令和4年度)したアンケートの平均) ②7,366人以上（当センターの令和2年度～令和4年度の年間利用人数の平均） ③195人以上（当センターの令和2年度～令和4年度の年間登録人数の平均）
指定管理者名	社会福祉法人大阪市中央区社会福祉協議会
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足（やや満足）と回答される方の割合	センターの延べ利用人数	センターの登録人数
数値目標	85.6%	7,366	195
年度実績	92.2%	13,153	313
達成率	107.7%	178.6%	160.5%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	13,153	12,695	458

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	16,733,000	17,154,000	0	－
	計画	16,733,000	17,154,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	131,280	44,720	131,280	－
	計画	0	0		
合計	実績	16,864,280	17,198,720	131,280	－
	計画	16,733,000	17,154,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	12,817,634	13,522,216	-12,366	－
	計画	12,830,000	14,112,000		
物件費	実績	3,836,966	2,803,459	-66,034	－
	計画	3,903,000	3,042,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
合計	実績	16,654,600	16,325,675	-78,400	－
	計画	16,733,000	17,154,000		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足（やや満足）と回答される方」の割合	107.7%	B	講座・イベントなどの定員数を増やしたり、男性利用者の増加に向けた取り組みを実施したり等、工夫しながら実施していく中で、本市が定める水準を達成している。
センターの延べ利用人数	178.6%	S	講座・イベントなどの定員数を増やしたり、男性利用者の増加に向けた取り組みを実施したり等、工夫しながら実施していく中で、本市が定める水準を大幅に超える成果があった。
センターの登録人数	160.5%	S	講座・イベントなどの定員数を増やしたり、男性利用者の増加に向けた取り組みを実施したり等、工夫しながら実施していく中で、本市が定める水準を大幅に超える成果があった。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・物品購入や修繕依頼時における比較見積調達による経費節減。	B	物品購入や修繕依頼時における比較見積を徹底して取り組むなど、市費の縮減に努めた。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・消防避難訓練を自衛消防訓練サポートセンター職員の立ち合いのもと実施している。また、特殊な火災発生時の避難対策「セルフ・レスキュー・コーチング」も実施することにより利用者の安全管理を図っている。
事業計画の実施状況	B	・利用者と文化祭等における意見交換を行う「講師世話役連絡会」を開催し、そこでの要望を反映させることで、利用者にも喜んでいただくことができた。その会議で問題点や課題を共有できるため、継続的に実施していくなど工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・職業体験学習として学生を受け入れるとともに、「生涯学習施設連絡会議」に参画するなど、地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、ごみの分別廃棄を徹底するなど実効性のある取組を行っている。

5 利用者ニーズ・満足度等

（1）調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
（2）回答者212人（未記入者含む）
（3）質問項目 ア 基本的な事項（年齢、居住区等） イ 満足度 ウ 電子機器等で学びたい内容、やりたい活動
（4）結果 ・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が92.2%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1.昨年度指摘があった、事業報告書のPDCAの書き方が改善され、分かりやすくなっている点は評価できる。
2.中央区の特色を生かし、東・南両老人福祉センターで、区社会福祉協議会も含めて、より一層の情報交換を進めて、お互いの良い点をさらに伸ばしていただきたい。
3.センターだよりの裏面にQRコードが載せられている。表面に載せた方が人目につきやすくなると考えられるため、改善を検討していただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	S	成果指標については、全て目標値を上回り、延べ利用人数、登録人数においては目標値を大幅に超える実績を残した。
管理経費・市費の縮減	B	事業計画に基づき効率的に管理運営を実施した。
管理運営の履行状況	B	新たな実施事業にも取り組み、利用者がセンターで楽しむだけでなく、地域でも活躍していただけるような工夫やより多くの利用者に参加してもらうための工夫して、より区民に貢献できるセンター運営を行った。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	B	本市の期待する管理運営を行った。
総合評価		